

## 事務事業評価表

平成14年度	主要事業計画対象の有無	無	電話	042(769)8258
担当部課名	都市部	駐車場対策	課	自転車対策
事務事業名	自転車整理指導員経費自転車整理指導員分		事業コード	32420

## 1 総合計画における位置づけ

政策名	第2章	質の高い都市基盤の整備を進めます	事業開始年度
基本施策名	第4節	自動車・自転車駐車対策の推進	~63
施策名	第2施策	自転車駐車対策の推進	

## 2 実施根拠及び関連法令等

相模原市自転車等の放置防止に関する条例
---------------------

## 3 事業概要

(1) 事業の目的	(2) 対象(誰、何)
放置自転車の多い市内16駅周辺に自転車整理指導員を配置し、駅周辺の放置自転車の整理と自転車駐車場の利用促進を図る。	駅利用者等
	対象数
(3) 平成13年度事業の内容	(4) 総合計画・実施計画における概要
市内16駅周辺の放置自転車の整理及び自転車駐車場利用の指導等 シルバー人材センターへ委託 41,271,592円  目標とする最低放置台数 ( )内は各年度の放置台数の実績 平成10年度 5,000台(6,100台) 平成11年度 4,200台(3,882台) 平成12年度 3,800台(3,828台) 平成13年度 3,400台(3,238台) 平成14年度 3,000台	なし
	(5) 個別計画の概要
	計画名
	計画年次
	年度~
	年度

## 4 評価指標

指標名	最低放置台数目標達成率	自転車駐車場の利用率
指標式	目標とする最低放置台数 / 放置台数の実績 × 100	5月現在収容台数 / 利用台数 × 100
指標設定の意図	指導員による放置防止の指導が、放置台数に反映していると考えられるため。	指導員による自転車駐車場への誘導が利用率へ反映していると考えられるため。

## 5 目標と実績

〔金額単位：千円〕

	平成11年度	平成12年度	平成13年度(評価対象年度)		平成14年度
	実績	実績	実績	目標	目標
指標	108	99	a	105	b
指標	84	83	c	83	d
指標			e		f
事業費	決算(予算)額	47,956	45,345	45,296	49,458
	人員・時間数	0.25	0.25	0.25	0.25
	人件費	2,105	2,105	2,105	2,105
	その他経費				
	合計	50,061	47,450	47,401	51,563
特定財源	47,956	45,345	45,296	49,458	48,640

6 個別評価

(1)達成度…目標をどれだけ達成したか			
評価	A : 達成している ( 100%)	= 、 、 の平均値 = 98.6%	
B ▼	B : 一部達成していない(100%> 80%)		
	C : 達成していない (80%> )		
$\frac{a}{b}$	$\frac{105.0}{100.0} \times 100 = 105.0\%$	$\frac{c}{d} \frac{83.0}{90.0} \times 100 = 92.2\%$	$\frac{e}{f} \times 100 =$
理由 :	自転車駐車場利用の一層の促進を図る必要がある。		
(2)必要性…時代変化に適応した事業内容か			
評価	A : 適応している	理由 : 指導員の配置によって、自転車の乗り入れや人の流れを円滑にし、駅周辺の環境整備を行うことは、自転車や公共交通機関の利用を促進し、環境への負荷の軽減を図ることができる。	
A ▼	B : 一部適応していない		
	C : 適応していない		
(3)経済性・効率性…費用対効果は妥当か			
評価	A : 妥当である	理由 : 各駅口2名程度の配置であり、経費に対する効果は妥当である。	
A ▼	B : 一部妥当でない		
	C : 妥当でない		
(4)事業の代替性…県、民間との役割分担のあり方から見て、市が実施していくことが適当か			
評価	A : 代替の可能性ない	理由 : 比較的広域の駅周辺地域(放置禁止区域)が対象となるため、市が主体となって実施するのが妥当と思われるが、鉄道事業者等の協力を求めていく必要がある。	
B ▼	B : 代替の可能性低い		
	C : 代替の可能性高い		
(5)市民満足度…対象市民の満足は得られているか			
評価	A : 満足できる	理由 : 放置自転車の一層の削減を図る必要がある。	
B ▼	B : 一部満足できない		
	C : 満足できない		
(6)有効性…当該事業は上位の施策を実現する上で有効か			
評価	A : 有効である	理由 : 放置自転車の削減に有効である。	
A ▼	B : 一部有効である		
	C : 有効でない		

<p>評価バランスチャート</p>	<p>成果向上の余地</p> <input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	<p>説明 :</p> 現在の人員配置では、これ以上の成果をあげることは、困難である。
	<p>コスト改善余地</p> <input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	<p>説明 :</p> 委託料の大部分が人件費であり、これ以上経費を減らすことは困難である。

7 総合評価

評価	A ▼	他自治体の類似事業との比較	駅周辺の自転車利用の適正化に効果があるが、駅の混雑時には十分な指導が行き渡らない地域もある。
今後の進め方			
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	説明	
<input type="checkbox"/>	見直し		
<input type="checkbox"/>	廃止		
<input type="checkbox"/>	完了		

8 二次評価における変更点

--